

平成30年度事業報告

平成30年度は、DCA資格制度の更なる充実を図り、eラーニング教材の提供による人材育成事業の拡張・普及を図り、青少年のネットリテラシー強化に向けた教材開発・啓発活動を推進した。

1. 人材育成事業

資格認定者数

総数 694 名（3 級 684 名、2 級 12 名）

DCA 3 級資格取得者数（3 月 26 日）

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	計
青山学院大学	17	17	5	0	0	39
東京工科大学	34	25	27	40	26	152
千葉商科大学	30	34	21	37	23	145
東北福祉大学	0	50	39	79	61	229
埼玉工業大学	0	0	83	0	1	84
日本工学院八王子専門学校					14	14
会員企業				2	0	2
eラーニング					19	19
合計	81	126	175	158	144	684

DCA 2 級資格取得者数（3 月 26 日）

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	計
東北福祉大学			0	0	12	12
合計			0	0	12	12

① DCA 1 級資格認定制度に関する規程の整備

- ・「DCA 資格申請および資格認定規程」（30 年度第 1 回理事会で審議）を改訂し、人材像として、「DCA 資格認定研修の講師、企業の情報コンサルタントのレベル」と定義
- ・DCA 1 級資格認定のための手続きや申請料について、規程を整備

② DCA 2 級・3 級資格認定制度の運用（継続）

- ・DCA 教育実施機関における科目認定プログラムの承認
- ・専門学校生向け IT パスポート等保持者に対する DCA 3 級取得プログラムの導入

- ・ 社会人向け e ラーニング教材の制作・サービス提供開始（受講者数 23 名）
- ・ 社会人向け e ラーニング教材の割引キャンペーンの実施（資料 2-1）
- ・ 科目認定校に対する DCA 2 級認定のための講師派遣
- ・ 新規 DCA 教育実施機関に対する導入支援
- ・ 特定サーバー管理者にふさわしい資格としての DCA 2 級制度の広報

③ DCA 委員会活動（継続）

- ・ DCA 資格制度運用のための「DCA 委員会」開催（月例）
- ・ 他資格免除WG活動： 「IT パスポート」以外の対象資格として、「基本情報技術者試験」を検討し、「基本情報技術者試験」の合格者は「IT パスポート」合格者向けの特別講座の受講条件を満たすものとした
- ・ 2 級WG 活動： 2 級制度の運用と導入支援

2. 普及啓発活動

- ・ 関係省庁・安心協および教育 IT 関係団体が主催する「高校生 ICT カンファレンス」「情報教育セミナー」などに各種イベントに積極的に参加。石川県で開催された「高校生 ICT カンファレンス」には、講師を派遣した（9 月 15 日）。
- ・ 公益財団法人学習情報研究センター主催の「情報教育セミナー」において、I-ROI セミナーを実施した。セミナーでは、DCA 3 級 e ラーニング講座を紹介した（7 月 27 日）。
- ・ 内閣府が当機構開発の「どうぶつの町でトラブルがおきた」を使用して、キッズニア東京にて低年齢向けの普及活動を実施（11 月 10 日）。（資料 2-2）
- ・ ゆめ基金体験活動助成金を活用し、DCA のスキルマップに基づく安心安全教育の指導者育成ワークショップ「子どものための安心安全スマホ教室・指導者育成コース」を 11 月 27 日、12 月 8 日の 2 回開催。
- ・ その他、関連省庁・他団体の開催セミナーなどと連携して、I-ROI 開発のコンテンツを紹介し、普及活動を行った。

